

学校だより



スクラム

校訓 洗心・奉仕・鍛錬

【学校教育目標】自ら学び続け、自ら成長する氷川っ子の育成

令和8年度
氷川中学校
令和8年9月25日
第6号 文責 田中宗徳

少しずつ戻る学校の日常

2学期が始まり、子供たちの様子からは学校生活が少しずつ日常を取り戻していることが感じられます。授業では話し合い活動に積極的に参加する姿も見られ、休み時間には笑顔や会話が増えてきました。友達とのやり取りや教室に響く明るい声が、子供たちがそれぞれのペースで前へ進むうとしている姿をそっと伝えてくれます。



掃除の様子

掃除の時には、これまで大切にしてきた習慣が自然と表れ、無言掃除に取り組む姿があり、学校を大切にする気持ちが表れていました。子供たちが日常を取り戻していく姿は、職員にとっても大きな励ましとなっています。



話し合い活動の様子

簡易給食の再開とお弁当への移行

9月2日から3日間、学校では簡易給食の提供を行いました。子供たちは久しぶりに「みんなで食べる給食」の時間をうれしそうに過ごし、受け取りに来る姿や教室での様子からは、食べ物のありがたさや仲間と一緒に食事ができる安心を大切にしていることが伝わってきました。

9月7日からは、簡易給食に代わってヒライのお弁当の提供が始まりました。「白ご飯がうれしい」「アジフライの下に塩焼きそばがあって驚いた」など、弁当ならではの楽しさを感じる声も聞かれています。給食センターが復旧するまで（今月末まで）は、このお弁当での対応が続きます。地震の影響が続く中でも、こうして食事を提供していただいていることに、生徒も職員も感謝しています。



9月18日は白桃デザート付

日本体育大学の皆さんから届いた元気



集団行動

9月4日（金）、日本体育大学の学生19名の皆さんが、集団行動と応援演舞を披露してくださいました。熊本地震のボランティアで氷川町に滞在していた学生の皆さんが、東京へ戻られる前に中学生へ元気を届けたいと来校されたものです。

集団行動では、号令に合わせた隊形の転換や動きのそろい方が見事で、迫力ある演技に生徒から歓声と拍手が上がりました。応援演舞では、力強い動きと声に励まされる内容で、氷川町や中学生への温かいエールをいただきました。



鑑賞の様子



応援演舞

披露後、生徒のアンコールに応じて、日本体育大学の伝統である「えっさっさ」も特別に披露していただき、生徒たちは大喜びでした。最後に生徒会長がお礼の言葉を述べ、感謝の気持ちを伝えました。

部活動再開

熊本地震後、部活動や駅伝の練習は中止となっていましたが、2学期が始まり、学校生活にも少しずつ落ち着きが戻ってきました。地震の影響を受けた生徒も多いため、部活動は参加できる生徒から、無理のない範囲でスタートしました。



運動場は避難所の駐車場としての利用や、お風呂・シャワーの利用者の出入りがあるため、使えるスペースが限られています。そこで、コーンで駐車場と練習場所を区切り、ボールが車に当たらないよう工夫しながら練習を行っています。



9月7日から、合同部活動の野球部・サッカー部、駅伝の練習が再開され、子供たちは久しぶりの運動に気持ちのよい汗を流し、笑顔も見られます。8日からは拠点校部活動の女子バレー部と吹奏楽部も、いつもの練習場所を変えながら活動しています。限られた環境ではありますが、仲間とともに過ごす時間が、子供たちの大きな励みとなっています。

第3回全日本SABAKI トーナメント

9月5日、愛媛県武道館で行われた「第3回芦原会館全日本 SABAKI トーナメント」において、本校生徒2名が優勝・準優勝という素晴らしい成績を収めましたので紹介します。

・組手の部 (中学女子 50kg 未満)	優勝	さん	おめでとうございます
・型の部 (中学女子)	準優勝	さん	

※部活動以外でも、様々なことに挑戦している生徒が多くいます。各種大会で上位入賞などありましたら、ぜひ学校へお知らせください。学校便りで紹介していきたいと思います。

前期期末テスト

9/15~17



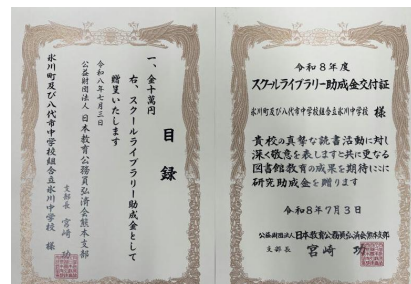
2学期は地震の影響で始業式が1週間遅れてのスタートとなり、前期期末テストも15日から17日へと日程を変更して実施しました。夏休み中は思うように勉強が進められなかった生徒も多くいましたが、テスト前3日間の部活動中止をきっかけに、気持ちを切り替えて学習に向かう姿も見られました。

あるクラスの学級通信には、「この週末が終わったらテストなんて信じられません」といった日記や、土日に勉強を頑張った様子が紹介されていました。中には「勉強が楽しかった」と書く生徒もあり、学びに前向きに取り組む姿がうかがえました。

テスト直前の教室では、見直しをしたり、友だち同士で教え合ったりする姿も見られました。遅れて始まった2学期ではありますが、「頑張ろう」という気持ちを自分なりに形にしようとする生徒たちの姿が印象的でした。

教育研究助成金交付

日本教育公務員弘済会熊本支部による教育研究助成事業「スクールライブラリー助成」の交付式が、8月25日に行われました。当日は、参事より助成金交付証と10万円の目録をいただきました。今回の助成は、これまで本校が取り組んできた読書活動が評価されたこと、そして今後の図書館教育の充実への期待を込めて贈られたものです。子供たちの学びに役立つよう、大切に活用していきたいと思います。



氷川夏祭り

9月23日、氷川中学校を会場に「氷川夏祭り」が開催されました。地震から58日、復旧に向けて頑張る地域の皆さんに笑顔届けたいという思いで、熊本美食會の皆さんや多くの関係者が準備してくださいました。本校生徒もたくさん来ていました。当日は、和太鼓演奏や青木隆治チャリティーライブ、ビンゴ大会、ファイヤーパフォーマンズ、ラムネ早飲み大会、15台のキッチンカーなどが並び、地域の皆さんが楽しめる一日となりました。多くの方々の支えにより、

終わりに

温かい交流の場となりました。

地震後の厳しい状況の中でも、子供たちは仲間と支え合いながら前へ進んでいます。学校としても、安心して学べる環境づくりに努めながら、子供たちの成長を見守ってまいります。

保護者・地域の皆様には、日頃より温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。今後とも、学校・家庭・地域が力を合わせて歩んでいければと思います。

熊本地震復興イベント

